



令和6年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

令和5年11月9日

上場会社名 横浜魚類株式会社

上場取引所 東

コード番号 7443 URL <http://www.yokohamagyorui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 良輔

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 塚本 秋宏

TEL 045-459-3800

四半期報告書提出予定日 令和5年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年3月期第2四半期の業績(令和5年4月1日～令和5年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第2四半期	9,601	2.8	63		93	389.2	74	829.9
5年3月期第2四半期	9,880	8.3	16		19	77.5	8	12.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期第2四半期	11.91	
5年3月期第2四半期	1.28	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第2四半期	5,451		2,233			41.0
5年3月期	5,473		2,172			39.7

(参考)自己資本 6年3月期第2四半期 2,233百万円 5年3月期 2,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年3月期		0.00		3.00	3.00
6年3月期		0.00			
6年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和6年3月期の業績予想(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,400	2.9	60	131.9	100	25.2	90	66.0	14.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	6年3月期2Q	6,290,000 株	5年3月期	6,290,000 株
期末自己株式数	6年3月期2Q	32,649 株	5年3月期	32,649 株
期中平均株式数(四半期累計)	6年3月期2Q	6,257,351 株	5年3月期2Q	6,257,351 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が収まり経済活動が元に戻ったことから、消費が増加し景気は回復基調となりました。しかしながら物価上昇により実質賃金が減少しているため、今後消費の停滞が懸念されております。

水産物流通業界は、円安などによる魚価の高値が継続したこと並びに運賃、保管料など物流費も増加しておりコスト増が生じております。

この様な状況におきまして、当社は市場の特色である高鮮度商品を積極的に販売した結果、外食(飲食店向等)向の販売や横浜南部市場に新設した食品加工施設(名称:南部ペスカメルカードⅡ)による販売の増加はありましたが、量販店向の販売はコロナ需要がなくなったことなどにより減少したため、売上高は9,601百万円(前年同期比2.8%減)と減収となりました。

損益につきましては、売上高は減少しましたが利益率の改善により売上総利益が増加したため、貸倒引当金繰入額の増加などの経費増を吸収し、営業利益63百万円(前年同期 営業損失16百万円)、経常利益93百万円(前年同期比 389.2%増)、四半期純利益74百万円(前年同期比 829.9%増)と増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期会計期間末における総資産は、現金及び預金が258百万円増加しましたが、商品が258百万円並びに固定資産が52百万円減少したことなどにより、前期末比21百万円減少し5,451百万円となりました。

②負債

当第2四半期会計期間末における負債総額は、受託販売未払金及び買掛金が89百万円増加しましたが、長短借入金金が213百万円減少したことなどにより、前期末比83百万円減少し3,218百万円となりました。

③純資産

当第2四半期会計期間末における純資産額は、主として利益剰余金が55百万円増加したことにより、前期末比61百万円増加し2,233百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和5年3月31日)	当第2四半期会計期間 (令和5年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	408,826	667,180
受取手形及び売掛金	2,103,213	2,183,251
有価証券	6,000	—
商品	951,733	693,464
前払費用	6,448	7,636
その他	40,848	19,349
貸倒引当金	△192,718	△215,227
流動資産合計	3,324,352	3,355,654
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,202,885	1,154,863
その他（純額）	324,025	319,523
有形固定資産合計	1,526,911	1,474,387
無形固定資産	4,498	3,769
投資その他の資産		
投資有価証券	470,635	485,378
関係会社株式	62,325	62,325
破産更生債権等	225,603	229,735
その他	67,721	64,572
貸倒引当金	△208,557	△223,830
投資その他の資産合計	617,728	618,182
固定資産合計	2,149,138	2,096,338
資産合計	5,473,490	5,451,993

(単位:千円)

	前事業年度 (令和5年3月31日)	当第2四半期会計期間 (令和5年9月30日)
負債の部		
流動負債		
受託販売未払金	119,609	133,577
買掛金	1,396,011	1,472,007
短期借入金	200,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	152,900	166,300
未払法人税等	30,136	24,532
賞与引当金	20,153	20,519
役員賞与引当金	4,000	—
その他	187,037	252,595
流動負債合計	2,109,849	2,129,532
固定負債		
長期借入金	567,300	480,800
退職給付引当金	335,909	317,813
役員退職慰労引当金	8,250	8,250
資産除去債務	64,059	64,220
長期預り保証金	162,552	161,427
繰延税金負債	52,656	55,393
その他	646	563
固定負債合計	1,191,374	1,088,468
負債合計	3,301,224	3,218,001
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,100	829,100
資本剰余金	648,925	648,925
利益剰余金	515,347	571,110
自己株式	△12,653	△12,653
株主資本合計	1,980,719	2,036,482
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	191,547	197,510
評価・換算差額等合計	191,547	197,510
純資産合計	2,172,266	2,233,992
負債純資産合計	5,473,490	5,451,993

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)
売上高	9,880,303	9,601,056
売上原価	9,135,630	8,766,248
売上総利益	744,672	834,807
販売費及び一般管理費		
売上高割市場使用料	39,202	40,782
出荷奨励金	1,671	1,962
完納奨励金	25,280	24,291
運賃及び荷造費	118,618	127,148
保管費	61,641	54,291
役員報酬	27,813	28,325
従業員給料及び手当	236,113	233,293
賞与引当金繰入額	20,282	20,519
退職給付費用	14,976	17,288
福利厚生費	78,911	77,045
賃借料	42,215	42,272
租税公課	10,620	10,015
減価償却費	7,981	8,283
貸倒引当金繰入額	34,320	37,780
その他の経費	41,024	48,203
販売費及び一般管理費合計	760,673	771,502
営業利益又は営業損失(△)	△16,000	63,304
営業外収益		
受取利息	131	100
受取配当金	16,076	16,779
受取賃貸料	52,116	90,364
雑収入	289	423
営業外収益合計	68,614	107,668
営業外費用		
支払利息	565	1,964
賃貸費用	32,918	75,421
雑損失	0	0
営業外費用合計	33,484	77,385
経常利益	19,130	93,586
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益	19,130	93,586
法人税、住民税及び事業税	11,114	19,051
法人税等合計	11,114	19,051
四半期純利益	8,015	74,535

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。